

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム春日苑田尻

作成日 令和 6年 3月 13日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	No. 1	「理念の共有と実践」について職員採用時を含め、管理者が職員に理念を説明する機会が乏しく、職員間での理念の周知や理念の実践に積極的な取り組みが出来ていない。	地域密着型サービスとしての意義を踏まえた事業所理念を管理者と職員は共有し実践につなげていく。	事業所理念についてはパンフレット、事業所の玄関や事務所、各ユニットに掲示しているが掲示だけに終始せず定期的に職員に説明、確認し実践に向け取り組んでいく。	12ヶ月
2	No. 36	「一人ひとりの人格の尊重とプライバシー」について、今後も損ねることなく継続して支援が出来るような取り組みが必要である。	職員一人ひとりがプライバシーの確保や人格の尊重を継続し支援を行っていく。	外部研修等の参加を継続し、職員一人ひとりの知識を高め不適切な支援のないよう定期的に確認し取り組む。	12ヶ月
3	No. 20	「馴染みの人や場と関係継続の支援」について、コロナ感染症の発生以降、徐々に緩和は行っているが、面会の制限があったり外出や外泊は行っていない状況である。	利用者様が大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が継続できるよう支援を行っていく。	感染対策の徹底を前提に、外出や外泊の緩和を行い、馴染みの人や場に出かけられるよう取り組む。	12ヶ月
4	No. 49	「日常的な外出支援」について、コロナ感染症の発生以降、近隣の散歩など以外はまだ実施出来ていない状況である。	利用者様の希望を把握し、家族様等とも協力しながら外出支援の機会を増やしていく。	コロナ感染症も5類に位置づけられ1年弱経過していることを勘案し、感染予防を行いつつ、徐々に以前実施していた外食や花見、ドライブなど外出の機会が増えるよう取り組む。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。